

1 令和7年度大分県高等学校新人陸上競技大会

兼第43回全九州高等学校新人陸上競技大会大分県予選大会実施要項

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟 大分県教育委員会
- 2 期 日 令和 7 年 9 月 20 日 (土) 9:30 ～ 第1日 ジェイリーススタジアム
9 月 21 日 (日) 9:30 ～ 第2日 ジェイリーススタジアム
- 3 場 所 第1日 ジェイリーススタジアム 監督・審判主任会議 8:30
第2日 ジェイリーススタジアム 審判主任会議 8:30
- 4 競 技 規 則 2025年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施
- 5 競 技 種 目 (1) 男子 (21種目)
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル・400mハードル・3000m障害・5000m競歩・
4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
やり投・八種競技
女子 (20種目)
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル・400mハードル・5000m競歩・4×100mR・
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・七種競技
- 6 競 技 方 法 (1) 男女別学校対抗とする。
(2) 男子および女子の合計得点によって、学校順位を決定する。
(3) 種目得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
- 7 参 加 資 格 「令和7年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参 加 制 限 1校1種目2人、1人2種目以内とする。(ただし、男女ともリレーを除く。)
- 9 参 加 申 込 (1) 期 限 ①データ入力締切 9月8日(月)
(2) 方 法 「アスリートランキング」を使用する。
「申込一覧表」シートの代表者名は学校長名で作成し、押印したものを9月20日(土)に提出。
- 10 参 加 負 担 金 選手1名につき、加盟校600円、非加盟校1,000円を大会当日の受付で納入すること。
- 11 組 合 せ 抽 選 (1) 令和7年9月9日(火) 9時00分～ 高体連事務局(大分商業高校内)
(2) 組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で、2025年度(公財)日本陸上競技連盟規則により、
アスリートランキングで行う。
- 12 出 場 権 の 獲 得 本大会で男女各種目とも、3位までの入賞者に、全九州高等学校新人陸上競技大会への出場権を与える。
日 時 令和7年10月10日(金)～12日(日)
会 場 沖縄県総合運動公園陸上競技場
参加負担金 1名 2,000円(予定)
ナンバーカード代 ※未定
※ 全九州高校新人陸上競技大会に出場する学校については、大会事務局で宿泊を斡旋するので、必ず申し込みを
すること。(九州高体連申し合わせ事項)
- 13 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて
(1) 大会プログラム、ホームページ(組合せ・記録発表)、場内アナウンス、記録掲示板等で紹介、掲載されることがあります。
(2) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会前後に報道機関に提供することがあります。
(3) 大分県高等学校体育連盟、大分県教育委員会及びこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、
新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
(4) 取得した個人情報を前期利用目的以外に使用することはありません。
(5) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

14 連 絡 事 項

- (1) 日本陸上競技連盟への選手登録はWeb会員登録システムを使用する。
- ① 登録料は1人につき1,600円+システム使用料150円
 - ② 登録一覧表は、今回は不要とします。
 - ③ 高体連大分県陸上競技協会登録料選手1名1,500円とする。諸費用は、大会1日目9/20(土)に高体連受付にて受け取ります。
 - ④ 申込及び選手登録についての問い合わせは、以下をお願いします。
大分県立別府鶴見丘高等学校 井上穰二
メールアドレス: inoue-jouji●oen.ed.jp ●を@に変換してください。
問い合わせについては、まずはメールで問い合わせをお願いします。その後担当者から連絡をします。
- (2) 競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技用具の使用は、競技場に備え付けられたものに限る。ただし、棒高跳びのポールは除く。また、競技場に備え付けられていないやりに関しては、検査を行ったうえで持ち込みを許可する。ただし、持ち込んだやりは、その選手を含むラウンドの競技終了まで競技場で預かる。
- (5) スパイクは全天候用9mm以下のものを使用すること。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (6) 前年度大会で優勝杯等を授与された学校は、監督会議までに返還すること。
- (7) 競歩競技において、フィニッシュタイムが40分を超える場合は、主催者の判断で競技を止める場合がある。
- (8) フィールド競技の計測については、競技開始前に各主任、審判長との競技により決定する。

15 感染症等の対策

- (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
- (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。